

モニタリング結果表

公の施設名	不老仙館	所 管 課	文化財文化振興室
施設の所在	登米市東和町米谷字稲荷65番地	電 話	0220(53)2006
指定管理者	米谷地域づくり推進協議会 (代表) 会長 秋葉 茂雄		
指 定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	設置条例名	登米市民俗資料館条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項 目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	備考
稼働(開館)日数	307	286	225	264	308	
利用件数	209	249	122	149	97	
内減免件数	4	8	9	52	5	
利用者数	607	627	291	305	358	

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成30年度実績		令和元年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
実施はありません。											
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

2 項目別評価

評 価 大 項 目				指定管理者 評価	所管課 評価		
(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか				A	A		
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか	S	A	S	A
			②利用料金の減免手続きを適切に行っているか	A		A	
			③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか	A		A	
			④利用者数拡大の取り組みを行っているか	A		A	
	(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか	A	A	A	A
			②社会教育事業を行っているか	A		A	
			③社会教育事業の参加者を増加させる取り組みを行っているか	A		A	
			④施設情報の提供に係る広報の取り組みを行っているか	A		A	
			⑤地域や関係団体との連携を行っているか	A		S	
			指定管理者の自己評価	施設のPRのため、無料開放日を設け地域住民の利用拡大を図り、さらにホームページには季節ごとの庭園の様子を紹介している。 米谷小学校と連携し、子供たちの学習の場としての活用も図っている。			
施設所管課による評価	施設の無料開放については訪れた事がない地域住民にとって、地元にある歴史的な建造物を再認識する意味でも有効と考える。その他の項目についても仕様に沿って適切に行われており、水準どおりと評価した。						

評価大項目				指定管理者 評価	所管課 評価	
(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか				A	A	
中項目	(1) 施設の適切な維持管理	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか	A	A	A
			②個人情報保護対策は適切に行われているか	A		
			③省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取組を行っているか	A		
			④施設の安全確保のための取組を行っているか	A		
			⑤損害保険等必要な保険に加入しているか	A		
	(2) 施設の管理運営経費	小項目	①収支計画書と比較して収支状況は適正か	A	A	A
		②管理業務効率化・管理経費縮減の取組を行っているか	A	A	A	
指定管理者の自己評価			職員が常駐していない施設のため、管理委託を行っており、管理人と連携し環境整備に努めるとともに、文化財としての保存と活用のため展示品の保護と、利用者が観覧しやすいよう配慮している。管理人が施設についての理解を深められるよう情報や資料の提供にも気を配っている。			
施設所管課による評価			施設的环境美化に努められ、訪れる人の目を楽ませることができるように、適切に管理されている。また、施設の管理委託を業者に依頼しており、常駐している管理人との連携を密にし、個人情報については、米谷公民館で管理するなど、適正に管理されている。以上のことから総合的に水準どおりと評価した。			
(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか				A	A	
中項目	(1) 安定的な運営が可能となる組織力	小項目	①施設管理の運営に関する基本的な考え方を持っているか	A	A	A
			②施設の管理運営を行うための適切な人員体制となっているか	A		
			③施設の管理運営に関わる従業員の労務管理は適切か、また福利厚生の実を充実しているか	A		
			④施設の管理運営に関わる従業員の指導育成は計画どおり行っているか	A		
			⑤緊急時の危機管理体制は整備されているか	A		
	(2) 安定的運営が可能となる経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か	A	A	A
		②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか	S			
		③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか	A			
指定管理者の自己評価			経理事務については、経理規程に基づき適切に執行するとともに、税理士の指導のもと適正な処理を行っている。			
施設所管課による評価			歴史的建造物であることから、防犯及び防災については、常に気を配り、防災訓練を実施するなど、危機管理体制が整備されている。経理についても米谷公民館同様に税理士の指導を受けられており、適切に管理されていることから総合的に水準どおりと評価した。			
(総括4) ※その他施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項						
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目				
	(2)	小項目				
指定管理者の自己評価						
施設所管課による評価						

3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
A	A	協定書に基づき適切な管理運営を行っている。来館者数の増加の取組として、無料開放日を設定、またホームページにより四季の様子を紹介している。	A	敷地内の庭も丁寧に管理されており、季節によって表情を変える風景をホームページ等を活用して紹介しており、結婚式や成人などの記念撮影の会場として使用される事も増えた。施設管理等を含め、仕様に沿って適切に管理されていることから総合的に左記の評価とした。